

New Zealand との連携紹介

Margot Skinner 博士特別セミナー

日時：平成 21 年 10 月 7 日（水）13：30～15：00

場所：静岡県立大学 はばたき棟 特別会議室

対象：大学院生、学部生、教職員

New Zealand 研究者との交流の経緯
中山 勉（静岡県立大学・食品栄養科学部長）

New Zealand の Plant & Food Research における 機能性食品の研究紹介

Margot Skinner, Ph.D. (静岡県立大学・客員教授)

Principal Scientist-Food Innovation,
The New Zealand Institute for Plant & Food Research Limited,
Auckland, New Zealand

共同研究連携についての意見交換

(独) 日本学術振興会の外国人招へい研究者として来学中の Skinner 博士は、約 30 年に渡って機能性食品の健康増進効果、新規機能性食品の研究開発を手がけています。食品生化学・栄養生理学を主とした幅広いバックグラウンドを持ち、特に食品・果実の免疫調節機能に関する研究業績が多く、これまでも数多くのスクリーニング系の開発を行うと共に、機能性食品の有用性評価を目的とした基礎及び臨床研究を行っています。現在は、Plant & Food Research の主席研究員として機能性食品の基礎研究から臨床試験まで広範囲な研究を指揮しておられ、それらを通じて各種機能性食品の本質的な有用性の検証に着手するとともに、果実由来機能性食品の開発などを精力的に行っています。

本学のグローバル COE 研究プロジェクトにおける機能性食品の基礎及び応用・開発研究を今後一層推進させる上で、同氏と密接な意見交換、技術協力や共同研究を行なうことは極めて有意義であると考え、標記の特別セミナーを企画しました。Plant & Food Research と、今回持参しましたキューイフルーツ抽出物などの機能性食品の紹介後、自由にディスカッションし、共同研究について模索していただきたいと考えていますので、多数のご参加をお待ちしています。

連絡先：大学院薬学研究科・薬物動態学講座 山田静雄
E-mail: yamada@u-shizuoka-ken.ac.jp; Tel: 054-264-5631; Fax: 054-264-5635

主催：静岡県立大学・グローバル COE プログラム

共催：静岡県立大学 薬学部、大学院薬学研究科、食品栄養科学部、大学院生活健康科学研究科